

## Day Activities

## 日中活動セレクション



敬老会で園長から  
お祝いして頂きました。



みんなでゲームを  
楽みました！



みんなでお揃いのトランザクションを作りました☆



● 絵手紙♪味覚の秋ですね



### ● 大きな場面の読み方

■竹の子句会  
九月例会

両村  
ゆきゑ選

虫鳴いて鳴いて独りの闇深し

の闇深し

(評) 朝夕少し涼しく秋が確実に近づいています。庭の闇より虫の音が聞こえてくると、何か寂しさが深まって行くように感じられます。私も作者と同じ気持ちでいます。

(平) 田の辺こまつ赤ひめ珠少華が  
丹下

丹下 寿人

(註)田の畠は真っ赤な曼殊沙華が咲く季節です。今まで曇つていた空から日が差し込み、いいよいよ炎のよう美しく真っ赤な曼殊沙華が浮き上がつてきました。美しい風景です。

(評) 庭の闇が濃くなり、蟋蟀が鳴き始めました。娘のようこ爪手な鳥き声でなく、蟋蟀は

何か物寂しく感じます。作者は孤独感を味わつてゐるのでしよう。秋は寂しい季節です。

木犀の淡く甘き香闇の路地  
高坂 あずさ  
(評)何處からか淡く甘い木蓮の香が漂つて  
る路地怪を、作者は散歩でもしていいたのでしょ  
うか。とても感性の有るお句と思いました。こ  
の調子で頑張りましょう。

銀塊の鐘に鳴舞ふ長崎忌

両村  
ゆきる

